（様式１）　　燕学第 3449 号

令和8年10月28日

文部科学大臣　殿

新潟県燕市長　　佐野　大輔

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第９に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

１．施設整備計画の名称

燕市公立学校等施設整備計画

２．計画期間

令和６年度（１年間）

（担当）
燕市教育委員会学校教育課
住所：新潟県燕市吉田西太田1934番地
電話：0256-77-8195

（様式2）

3. 事後評価の実施

（1） 実施時期

令和8年3月

（2） 評価の方法

計画事業が全て完了した後、教育委員会内部で個別の事業実施について評価を行った。

4. 総合的な所見

計画に掲げた事業については、学校施設環境改善交付金を活用することで、計画期間中に実施することができ、児童の安全安心な学習環境を整備することができた。 特に小池中学校の長寿命化事業については、生徒や教職員、地域住民から高い評価を得ることができた。 次期計画では、個別施設計画に基づき、緊急性や安全性に配慮した計画的な施設整備を行う。

5. 各目標の達成状況

（1） 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

小池中学校の校舎および屋内運動場の長寿命化を図るため、外装・設備を中心とした支障箇所の改善や省エネ性能の向上を行った。 燕南小学校における外壁や屋根の劣化に伴う外装改修を講じたことで、児童の安全を確保した。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

小池中学校の玄関をオートロック化したことで、施錠忘れがなくなると共に防犯性が向上し、教育環境の安全性が強化された。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

栗生津小学校、吉田北小学校、燕北中学校の照明器具LED化を行ったことで、学習環境の向上を実現した。
分水中学校の老朽化した空調設備を更新したことで、快適な学習環境を整備できた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】　目標を達成した ／ 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

（様式3）

7．事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了年月日	（実施しなかった場合） 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 （改築事業は、旧施設のとりこわし時期を明記）
		事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間（契約～完成）			
粟生津小学校	(4)	大規模改造(教育内容)	校	R	R7.6～R7.9	R7.9.25		
粟生津小学校	(4)	大規模改造(教育内容)	屋	R	R7.6～R7.9	R7.9.25		
吉田北小学校	(4)	大規模改造(教育内容)	校	R	R7.6～R7.9	R7.9.25		
吉田北小学校	(4)	大規模改造(教育内容)	屋	R	R7.6～R7.9	R7.9.25		
小池中学校	(2)	大規模改造(特別防犯)	校	－	R7.3～R8.3	R8.3.12		
小池中学校	(1)	長寿命化事業	校	R	R7.3～R8.3	R8.3.12		
小池中学校	(1)	長寿命化事業	屋	RS	R7.3～R8.3	R8.3.12		
燕北中学校	(4)	大規模改造(教育内容)	校	R	R7.6～R7.11	R7.11.13		
分水中学校	(4)	大規模改造(空調)	校	－	R7.3～R7.11	R7.11.12		
燕南小学校	(1)	防災機能強化	屋	－	R7.5～R8.2	R8.2.12		